

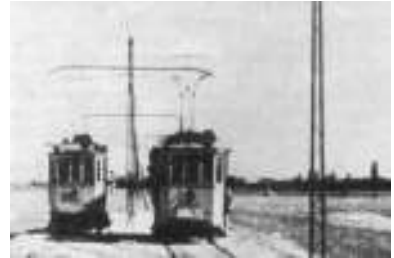
## Pestszentime・ペストセントイムレ (ブダペスト 18 区)

### 場所

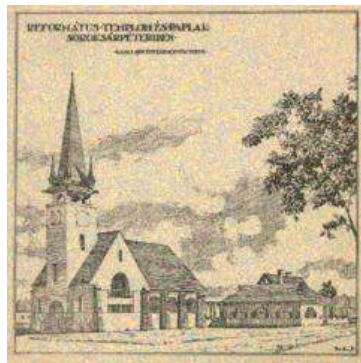
南ブダペストに位置する。

### 交通

便利。ブダペストの都心に行くバス路線が9つある。電車もあり、30分以内で(Köbánya-Kispest)コーバーニャ・キシペスト駅に行ける。昔はメインストリートのネメシ通り (Nemes utca/Street) でも路面電車が走っていた。



古い路面電車



教会

昔ここは海だったこともあって土壌はいい。以前は沼沢がたくさんあり、土地は牧草地として使っていた。

1526年からトルコがハンガリーを占領したため、ペストセントイムレにも誰も住まなくなった。そして町の名前も何度も変わった。



クレプシカ・ゲーザの別荘

例えば Verneltelke 「ベルネルテレケ」 や Kormányos 「コルマーニヨシ」、Tornystelek 「トルニヨシテレク」 や Péteripusztá 「ペーテリプスタ」 などと呼ばれた。

1900年には *Soroksárpéteri* 「ショロクシャールペーテリ」と呼ばれるようになり、その20年後には *Marxfalva* 「マルクス村」と呼ばれるようになった。今の名前になったのは1950年であった。



ちなみに *Marxfalva* 「マルクス村」という名前は、あのマルクスの名前をとってつけられたもので1917年から1922年までその名前と呼ばれた。このときハンガリーの政権は коммуニストがにぎっていた。

ペストセントイムレは第一次世界大戦や第二次世界大戦でたくさん被害がでた。

ペストセントイムレは郊外の田園都市で、庭付きの家が多いが、アラチカという団地もある。



典型的な家

## 有名人と名所



Grassalkovich Antal: 「グラッシャルコビチ・アンタル」  
(1734-1794) 18世紀にこの町に住んでいた伯爵。  
当時ペストセントイムレの町は彼のものだった。

Molnár Antal: 「モルナール・アンタル」ハンガリーで最も有名な薬剤師。  
ペストセントイムレに薬局もつくった。

Dr. Schaub Mihály: 「シャウブ・ミハーユ」ペストセントイムレの名前をつけた牧師だった。



Krepuska Géza: 「クレプシカ・ゲーザ」

(1861-1949) 有名な医者でした。庭でぶどうも育てた。

## 体育館 (Sportkastély)

スポーツ城と呼ばれる体育館ではスポーツ大会やコンサートが開かれる。



## PIK



PIK は町のコミュニティーセンターである。子供たちやお年寄り向けのおもしろいプログラムもたくさんある。

## 慰霊碑

### 十字架

1935年につくられたが、誰がつくったのかは誰も知らない。第二次世界大戦で壊れたが、後に修理した。

### Szent Imre 像「セントイムレ像」



1938年に作られた。カトリックの教会にある。ヒエス・ゲーザが作ったこの像は初代国王イシュトバーンを聖人にしたイシュトバーンの息子である。この息子の名前はイムレだった。

### 石協会

カトリック教会の庭にあるが中に入ることはできない。

1954年に建てられた。



### ハンガリーの英雄の慰霊碑

パテイカ広場に1943年に立てた慰霊碑がある。

11月1日にこの場所に人がなくなった人に花をささげる。この慰霊碑の近くにソビエトの慰霊碑もある。



お菓子の値段：150HUF から

残念ながらペストセントイムレにはホテルがないが、ペンションが2つある。

### 1、Kicike Panzió 「キツィケ ペンション」



小さなペンションである。部屋は明るくてきれいで、トイレとお風呂がついている。ゆっくり休むことができる。部屋数は15。空港まで5分の距離なのが嬉しい。(部屋は8000HUFから)



イムレの中心街へは、徒歩で20分ぐらいである。

住所：1188 Budapest, Dmjanich Utca 8.

### 2、Rózsika Panzió 「ロージカ ペンション」

Nagykorosi (ナジュコーローシ) 通りにある。とても小さなペンション。部屋数は7。どの部屋もとても静かでおだやか。(部屋：6000HUFから)

イムレの中心街へは、徒歩5分の距離である。

どうぞペストセントイムレに遊びにいらしてください!!!